

# 若者の地方体験交流 募集概要

(費用負担等の詳細は下記問い合わせ先に確認ください)

No.- 1 2 : 福島県 川俣町 (人口: 14, 241人)

## (1) 最寄りの交通機関と所要時間

JR東北新幹線・福島駅下車 JRバス川俣高校行き 役場前バス停 45分程度

## (2) 事業実施の目的等

- ・農作業体験及により農業・農村生活を体感し理解を深め、そのことを自分の言葉で語れる若者を育む(ファームステイになるか否かは未定)
- ・地域づくり、まちづくりへの関わりに意欲のある都市の大学生・大学院生等の若者との交流を活発化させ、都市資源(人、産業、文化等)と地域資源(人、産業、文化等)を活用した、新しい地域づくり活動や仕事の創出のきっかけづくりを図る

## (3) 体験の内容

- ・仕事としての花卉、野菜等の農作業や養鶏、酪農等の飼育作業体験
- ・地域伝統行事(盆踊り)参加や小中学校訪問による地域住民との交流
- ・地域ヒアリングによる現有地域資源を活用した交流事業の仕組みの提案
- ・からりこフェスタ、川俣シャモまつり等運営補助
- ・現地報告会
- ・原発問題が農業その他にもたらした現実を体験できます(今しかできません)

## (4) 受入主体

・小島・飯坂自治会(予定) ・川俣町

## (5) 受入期間

・8月上旬 ~ 9月上旬  
30日間程度(応相談)

## (6) 応募上の注意

※費用負担	現地までの交通費 自己負担 宿泊費・食事は下記に問い合わせください
①要件	地域づくりや農業・農村生活体験に好奇心旺盛な大学・大学院生
②応募締切り	平成27年6月19日(金)必着、消印。 必ず担当者に連絡の上、別添の参加申込書、小論文記入用紙に必要事項を記載の上、担当者まで郵送願います
③宿泊施設	町施設、民宿等。宿泊形態は共同生活またはホームステイ。
④食事形態	自炊
⑤その他	体験や交流によっては宿(民泊)・食事の提供あり 作業体験によっては報酬あり

## (7) 地域担当者から一言

皆さんが30日間という時間を費やす価値が川俣町にはあります。何を見て、何を聞き、何に驚き、喜び、何をしたのか。何を感じ、考えたのか…あなたの言葉で伝えてほしい。

## (8) お問い合わせ先

自治体名	川俣町	担当部署	産業課 商工交流係
(ふりがな)	(にいぜき あきら)	TEL	: 024-566-2111 (内線) 1505
担当者氏名	新 関 明	FAX	: 024-566-3120
E-mail	: <a href="mailto:sangyo@town.kawamata.lg.jp">sangyo@town.kawamata.lg.jp</a>		
URL	: <a href="http://www.town.kawamata.lg.jp">http://www.town.kawamata.lg.jp</a>		
応募宛先	〒960-1492 福島県伊達郡川俣町字五百田30 川俣町役場産業課商工交流係 宛		